

【中学校数学】

教科に関する調査の結果概要及び改善の方向性等について

本校の概要

今回の調査における課題

改善の方向

【領域】

▼「数と式」

全国平均を下回っている。

▼「図形」

全国平均を下回っている。

▼「関数」

全国平均を下回っている。

▼「データの活用」

全国平均を下回っている。

・文字を使って数の性質を説明すること。

・平行四辺形になるための条件を利用して平行四辺形であることを証明すること。

・事象を数学的に考察し、問題解決の方法を数学的に説明すること。

・相対度数の意味を理解すること。

・基本事項の再確認とともに、文字式の意味を確認する場面の設定。

・事柄が成り立つ理由について筋道を立てて考える学習活動の充実。

・伴って変わる2つの数量の変化の様子に着目して関数関係を見出す活動の充実。

・用語の意味を的確におさえるとともに、データの傾向を表現する学習活動の工夫。

記号の意味

(△) 上回っている

(◇) やや上回っている +3ポイント

ほぼ同程度 ← 全国平均正答率

(◆) やや下回っている -3ポイント

(▼) 下回っている

* 「ほぼ同程度」は、全国の平均正答率と比較して±3ポイントの範囲内。